

考え議論する道德教育とは?

～授業づくりの土台と多様な方法を習得するために～

「道德科」の実施に向けて、これまで以上に幅広く、より柔軟に工夫をしながら多様性を実現できる道德教育・道德の授業の開発への期待が示されています。

その多様性実現のために、どのような方法であっても土台となる授業の基礎部分と、多様な方法ごとの応用部分の2つのポイントを習得することが求められます。

シンポジウムを通して、新しい道德授業について様々な方法を提案されています4名の講師から、この2つのポイントを学び、参加者皆様の授業づくりのヒントを提供いたします。



日時：平成29年8月7日(月)
10:45～16:30 (懇親会 17:00～18:30)

場所：日比谷図書文化館
コンベンションホール(B1F)

参加者：150名

参加費：2,000円
(資料代、懇親会代として)

主催：公益財団法人
上廣倫理財団
ホームページ
<http://www.rinri.or.jp>



千代田区立日比谷図書文化館
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4

後援：文部科学省

詳細は裏面をご覧ください

当日スケジュール

- 10:00 開場
10:15 受付
10:45 開会 挨拶

テーマ：考え議論する道徳教育とは

10:55 提言1
永田 繁雄 東京学芸大学教授

11:45 昼食
13:00 提言2
坂本 哲彦 山口県宇部市立東岐波小学校校長

13:40 休憩
13:45 提言3
柳沼 良太 岐阜大学准教授

14:25 休憩
14:30 提言4
林 泰成 上越教育大学副学長・教授

- 15:10 休憩
15:20 シンポジウム・質疑応答
(坂本哲彦、柳沼良太、林泰成)
16:30 終了(終了後 懇親会を予定)
17:00 懇親会開会
18:30 懇親会終了

講師紹介

東京学芸大学教授・前文部科学省調査官

なが た しげ お
永田 繁雄氏

静岡県生まれ。東京学芸大附属大泉小学校、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官等を経て現職。これまでの道徳授業を進化させる多様な発問や授業構想を提唱。著書に『「道徳科」評価の考え方・進め方』（教育開発研究所）等多数。



山口県宇部市立東岐波小学校校長

さか もと てつ ひこ
坂本 哲彦氏

山口県生まれ。山口県内公立小学校教諭、山口県教育庁指導主事等を経て現職。著作『道徳授業のユニバーサルデザイン』（東洋館出版）を通して全員参加の道徳授業を提唱。他著書に『公開授業・研究授業で行う道徳教材ベスト40』共に東洋館出版）等。



岐阜大学大学院准教授

やぎ ぬま りょう た
柳沼 良太氏

福島県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程終了、博士(文学)。早稲田大学文学部助手等を経て現職。デューイの教育思想を継承・発展させた問題解決型の道徳授業を提唱。著書に『「生きる力」を育む道徳教育』（慶應義塾大学出版会）等多数。



上越教育大学教授・副学長

はやし やす なり
林 泰成氏

福井県生まれ。同志社大学大学院文学研究科(文学修士)同志社大学講師等を経て現職。日本道徳教育方法学会(理事・副会長)等を務め、新しい手法の「モラルスキルトレーニングプログラム」を提唱。監修『特別の教科道徳の授業づくりチャレンジ』（明治図書）等。



申込み先・問い合わせ

参加希望者は、参加申込表に氏名・所属・連絡先を明記の上、当財団まで申込み。(先着順)

公益財団法人 上廣倫理財団『道徳教育シンポジウム』係 担当：上田博次 宛

〒102-0075 東京都千代田区三番町6番地3 Tel. 03-3261-8711 Fax. 03-3261-8747 E-mail ueda@rinri.or.jp

公益財団法人 上廣倫理財団『道徳教育シンポジウム』参加申込表 平成 29 年 月 日

フリガナ		フリガナ	
ご芳名		学校名 (勤務先)	
連絡先	〒 (学校・自宅 ○でお囲み下さい)		
Tel / Fax	-	-	-
E-mail			